

警 察 署 協 議 会 会 議 録

南警察署協議会

開催年月日時	令和8年6月8日 午後4時00分から 令和8年6月8日 午後5時35分まで	
開催場所	福岡県南警察署 会議室	
出席者	警察署協議会	会長以下14名
	警察署	署長、副署長、会計管理官、刑事管理官、交通管理官、地域管理官、総務課長、留置管理課長、会計課長、生活安全課長、生活安全捜査課長、刑事第一課長、刑事第三課長、交通第一課長、交通第二課長、警備課長、地域第二課長、地域第三課長、鑑識係員、事務局
議 事 概 要		
<p>【開会】</p> <p>【委嘱状交付式】</p> <p>【会長挨拶（要旨）】 安全安心のため、多岐にわたる警察活動に尽力していただき、感謝申し上げます。 先日、警察学校において、殉職警察官の遺品室や寮室などの施設や武道訓練や教場の授業風景を視察したことを報告する。 視察時に警察学校の職員から厳しい採用情勢をお聞きしたので、今後の警察の未来のために役に立つよう、我々協議会も頑張っていきたい。</p> <p>【署長挨拶（要旨）】 新しい顔ぶれで開催される、今年度初めての警察署協議会であるが、これまで同様、忌憚のない御意見を賜りたい。 5月12日午後9時前、外環状道路の西長住交差点で、痛ましい交通死亡事故が発生したことを報告する。 署員一同、二度と管内で悲惨な事故を起こさせないという意識を再認識した。 また、本年4月末時点の特殊詐欺被害は、認知件数、被害額ともに減少しているが、警察官を騙った不審電話に関する事案が連日のように発生していることが懸案事項である。 こうした事案の背景には、匿名・流動型犯罪グループ、いわゆるトクリュウが潜んでいるので、情報を集約し、検挙だけでなく、犯行ツールや、資金源、人的供給源の遮断に向けた諸対策を推進し、犯行を生まない、被害を生まない環境づくりに取り組んでいる。 「安全・安心な南区の実現」に向け、署員一丸となって、交通事故抑止やトクリュウ対策等の治安対策を推進していくので、皆様のお力添えをいただきたい。</p>		

議 事 概 要

【委員自己紹介】

【南警察署幹部自己紹介】

【報告事項】

南警察署治安情勢報告

- 1 刑法犯認知件数、特殊詐欺対策、性暴力・児童虐待対策
- 2 サイバー犯罪対策
- 3 暴力団等組織犯罪対策、重要凶悪事件対策
- 4 交通事故の発生状況、飲酒運転対策
- 5 災害・テロ等対策

【鑑識活動紹介】

【質疑・応答等】

- 委員から「自転車の青切符制度による取締りの現状と効果について伺いたい。」との質問があった。

交通第一課長が「本年4月末時点の当署の自転車の交通違反に対する検挙件数、指導警告件数は昨年同時期と比較して減少している。管内の3路線を自転車指導啓発重点路線に設定し、指導取締りを行っているほか、小中学生、外国人を対象に自転車の交通安全教育を行っているため、自転車マナーが向上しているものと思われる。」旨回答した。

- 委員から「地域住民がトクリュウ関係の事案を見聞きした場合はどうしたらよいか。」との質問があった。

署長から「防犯カメラの確認や聞き込みなどを行い、地域住民の安心感の醸成に向けた対応をしていくので、いち早く警察に通報していただきたい。」旨回答した。

- 委員から「採取した指紋は廃棄されるのか伺いたい。」との質問があった。
鑑識係員から「被害者や参考人の指紋は、捜査上の必要がなくなれば廃棄する。」旨回答した。

【閉会】